

大雨による防災情報（第9報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【注意体制（砂防）】

湯沢河川国道事務所では、八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測所で連続雨量が120mm以上を観測したため、管内にある砂防施設の点検を実施したところ異常が無かったことから7月6日（土）17時10分に災害対策支部【警戒体制（砂防）】から【注意体制（砂防）】に移行しました。

◆砂防降雨状況（7月6日17時00分現在）

山系	雨量観測所 （仙北市）	連続雨量	時間雨量
			16:00~17:00
八幡平山系 （秋田県側）	黒湯	161mm	2mm
	熊ノ台	112mm	0mm
	生保内	119mm	0mm
	小先達	112mm	1mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	注意体制	非常体制	解除
砂防	7月5日 21時10分	7月6日 7時10分	7月6日 17時10分	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

調査第一課長（河川・砂防） 畑山 作栄（内線351）